

# 校長のつぶやき

校長室便り 第52号

令和2年2月13日 山内

## ○3年生卒業までカウントダウン –出校するのもあとわずか–

昨日2月12日(水)3年生の卒業認定会議が開催されました。ほとんどの皆さんが認定されましたが、まだ追指導が残っている3年生もいます。全員が卒業できるように追指導をしっかり受講して下さい。3月1日(日)の卒業式の前に出校するのもほんのわずかですが、この期間の過ごし方は特に注意が必要です。新型コロナウイルスの感染も心配ですし、交通事故等に遭わぬようくれぐれも慎重な行動を心掛けてください。工藤先生、西脇先生、小野寺先生今年の卒業担任団は若く、初めての卒業生担任で一生忘れられない卒業式になるはず。全員元気にそろっての卒業式を楽しみにしています。なお、卒業式の話だけはいつもの校長講話とちがって少しだけ長く話しますので我慢して下さい。

## ○バレンタインデー –2月14日岩高は振替休日–

3月1日(日)に卒業式ですので、その日の分明日2月14日(金)岩高は休日となります。2月14日は「バレンタインデー」ですので、今日13日(木)にチョコレートの贈り物が岩高内でも行われるかもしれません。あまりに加熱し、もらえない人等への配慮からチョコレートの授受を禁止する学校も少なくありません。さて、バレンタインデーとは。

バレンタイン司祭の命日です。彼はローマの皇帝から結婚を禁止されていた兵士を助け、結婚させた罪で殉教しました。それが2月14日です。彼の死を悼む宗教的行事として祝われ始め、徐々にこの日に愛を告白したり、プロポーズの贈り物をする日になったと言われています。日本では女性から男性への告白の日ですが、他国は全く違います。

米国や英国では、愛する人に対して、男性女性いずれの側からも花やカード、プレゼントを贈りますが、特に男性から女性へというケースが多いようです。バレンタインの地元、イタリアでは2月に、恋人たちがその教会で将来の結婚を約束する「婚約式」を挙げます。

欧米諸国では、恋人同士が愛を確認し合う日であり、日本のように、まだ付き合っていない男女間で、しかも女性の側からのチョコレートを添えて告白というものは皆無で、「義理チョコ」「友チョコ」という文化もありません。この日に向け洋菓子店が女性で賑わうのに対して、欧米では男性が女性に花束や手紙を送るので、花屋が忙しくなります。

愛の告白を受けない男性は、「チョコレートをもらえなかったり」、恋愛対象の男性がいない女性は「チョコレートをあげられなかったり」というのを避けるためにできたのが「義理チョコ」や「友チョコ」だと思われていますが、私が以前勤務していた学校で、日本人の先生が「義理チョコ」を独身の米国人のALTの先生にあげてちょっとしたトラブルを起こしたことがあります。過去には米国のハロウィーンで日本の留学生が、誤射されるという悲しい事故もありました。何気に行われている外来種の行事の背景をしっかりと勉強する必要がありますね。

さて、1・2年生も進級のかかった定期考査まで一週間を切りました。部活動も休止期間です。明日は不要不急の外出を控え、考査に向けてしっかり取り組んでください。17日(月)からは高校入試の出願受付も始まります。明日の気温は15度の予想。もう春はそこまで来ています。ではこれで今回のつぶやきはお終いです。 **バレンタイン 今年はお休みほっとした 来年もまた 日曜日なり**